

市内地下水調査実施後の対応について

1 調査実施後の対応について

令和7年6月に実施した市内地下水調査において、調査を行った5地点のうち2地点でPFOS及びPF0Aの合算値が国の定める指針値(50ng/L)を超過する結果となりました。

この結果を受け、指針値を超過した地点から概ね半径500m以内の範囲に居住する住民に対し、井戸水の飲用を控えるよう周知するため、チラシを配布しました。また、周辺の地下水水質の状況を把握するため、近隣地域の井戸で追加調査を実施しました。

なお、調査を行った地下水は一般家庭等で利用される、深さ10m程度の井戸から採取したものであり、深さ180m程度の深さから取水している水道水源等とは、水質的な関連性はありません。

2 調査日について

2025年(令和7年)10月2日, 7日

3 調査地区及び調査結果について

調査結果については、以下のとおりです。

単位: ng/L

| 地区名 | | PFOS | PF0A | 合算値 | PFHxS (参考) |
|--------|------------------|------|------|-----|---------------|
| 魚住町中尾 | 前回調査地点(前回合算値 56) | 29 | 30 | 59 | 0.8 |
| | 周辺A | 1.5 | 11 | 12 | 0.9 |
| | 周辺B | 6.5 | 24 | 30 | 0.9 |
| 二見町東二見 | 前回調査地点(前回合算値 87) | 36 | 61 | 97 | 1.3 |
| | 周辺C | 11 | 18 | 29 | 0.5 |
| | 周辺D | 12 | 21 | 33 | 0.8 |
| | 周辺E | 14 | 25 | 39 | 50 |
| | 周辺F | 5.4 | 12 | 17 | 0.3 |
| | 周辺G※ | 5.0 | 31 | 36 | 2.0 |

※周辺Gについては地下水ではなく湧水ですが、参考に調査を実施しました。

4 今後の対応について

指針値の超過があった2地点については、濃度推移を把握するため、当面の間、年2回の調査を実施します。また、参考に調査を実施したPFHxSの数値が、他の地点に比べ高い値を示した周辺Eの地点についても、年2回の調査を実施します。

なお、現在のところ汚染原因は不明であり、他自治体の事例を見ても特定は難しいと考えられますが、今後汚染源特定につながる調査の検討を行います。